

2024 年度

授業概要

科目名		動作観察・分析学Ⅲ			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	理学療法士科3年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
健康・疾患の動作観察を行い、運動学的に適切に正確な記述が行えること。また健康人における動作のバリエーションに気づき、適切に記述が行える。それらを通じてトップダウン評価を理解する。									
〔授業全体の内容の概要〕									
2年次に行った基本動作の観察・分析をつきつめ、トップダウン評価に基づいた記述を行う。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
基本動作・歩行動作の観察を行う。疾患特有の動作を理解でき、理学療法評価に加味できること。									
回数	講義内容								
1	姿勢発達のおさらい								
2	運動連鎖不全 ～マルアライメントとは？～								
3	機能障害からみた運動連鎖不全								
4	各部位の障害と運動連鎖不全① ～肩甲骨と胸椎～								
5	〃								
6	各部位の障害と運動連鎖不全② ～腰椎と骨盤～								
7	〃								
8	各部位の障害と運動連鎖不全③ ～股関節、膝関節、足関節～								
9	〃								
10	運動連鎖不全例 ～座位の異常～								
11	〃								
12	〃								
13	運動連鎖不全例 ～立位の異常～								
14	〃								
15	〃								
	定期試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
テキストは使用せず、適宜資料を配布する									
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
動作観察・分析の演習内容、筆記試験で判定する									